

事業概要説明シート

事務事業番号

10501350022

事務事業名	市内高等学校長・市長懇談会事務		
事業開始年度	1998(H10) 年度	担当部署	政策企画部 企画課

根拠法令	決裁		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:)		
	<input checked="" type="checkbox"/> その他(協働・共同執行)		

目的 (何のために)	青少年を取り巻く教育環境・地域環境の課題について、市内の高等学校と行政が協議を行い、青少年の健全な育成を図るため。
---------------	---

対象 (誰・何を対象に)	市内の高等学校長
-----------------	----------

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 市内の高等学校長と枚方市長及び枚方市教育長の懇談会を開催し、予め設定したテーマに沿って、各高等学校の活動報告及び意見交換を行う。 これまでの設定テーマ <ul style="list-style-type: none"> 「高等学校からみた青少年の状況について」「広報ひらかたを活用した高等学校からの情報発信の検討」 「若年層に対する職業人教育の重要性について」「人材育成等について」「地域との連携について」 「高等学校を取り巻く現況について」「情報の発信と共有化」「高等学校における特色づくりについて」 「社会に適応し、共生できる子どもを育むための取り組み」など
------	--

類似事業	なし
------	----

事業の必要性	これまでの取組みの結果、青少年を取り巻く教育環境・地域環境の課題の解決に向けて、中学校と高校とが連携した取組みが始まっていることから、本事業は一定の役割を果たしたと考えられる。
--------	--

コ ス ト		H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
		従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	0.09 人	728 千円	0.00 人	0 千円	0.09 人	712 千円	
再任用職員	0.00 人	0 千円	0.00 人	0 千円	0.00 人	0 千円	
非常勤職員等	0.00 人	千円	0.00 人	千円	0.00 人	千円	
人件費計(A)		728 千円		0 千円		712 千円	
直接経費(B)		0 千円		0 千円		0 千円	
総事業費(A+B)		728 千円		0 千円		712 千円	

財源内訳		H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
府支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
受益者負担 (使用料等)	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
その他	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源	728 千円	0 千円	0 千円	0 千円	712 千円	0 千円	

平成24年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容	金 額
		千円
		千円
		千円

事業概要説明シート

事務事業番号

10501350022

事務事業名	市内高等学校長・市長懇談会事務		
事業開始年度	1998(H10)年度	担当部署	政策企画部 企画課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
活動実績	① 懇談会の開催回数	回	1	0	0
	②				
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 事業費/懇談会の開催回数	千円	728	0	0
	②				
	③				

成果目標 (目標とする成果)	市内の高等学校と行政が協議を行い、青少年の健全な育成を図る。				
-------------------	--------------------------------	--	--	--	--

比較参考値 (他自治体での事業の例など)	特定の大学・高校・中学校の学長や校長と市長が懇談をする例は他自治体にも見られるが、市内の高等学校校長が一同に会する懇談会は類を見ないものである。				
-------------------------	--	--	--	--	--

特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談会は、議論すべきテーマを設定し、年1回開催している。 ・近年、中学校と高校とが連携した事業が実施されるなど個別の動きがあり、全体の議論から個別具体的な取り組み段階へと移行していることから、平成24年度については懇談会を見送った。平成25年度についても同様とする。 ・具体的な中高連携の取り組みとして、高校生が中学校に出向き部活動の指導を行う、あるいは中学校教員が高校の部活動指導に向くなどの人材交流が行われている。 				
------	--	--	--	--	--

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策 (平成24年度)	現状のまま継続	今後の在り方を含め検討する。
--	---------	----------------

一次評価結果 (平成24年度)	懇談会の実績とその成果を検証し、取り組み内容を検討する必要があるのでは。				
--------------------	--------------------------------------	--	--	--	--

二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	休・廃止	中学校と高校とが連携し、青少年の健全な育成に資する取り組みが実施されるなど個別の動きがあり、全体の議論から具体的な取り組み段階へと移行していることから、本事業としては一定の役割を果たしたと考えられるため、廃止する。
----------------------------------	------	---